

中学校適正配置（学校再編）の意見交換会の概要

| 期 日 | 平成 25 年 2 月 14 日（木） | 時 間 | 19：00 から 20：43 まで |
|----------------|--------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 場 所 | 北方中学校 コンピュータ室 | | |
| 出席者（学校関係者を含む。） | 35 名 | | |
| 事 務 局 | 教育委員（教育長を含む。）5 名 学校政策課長、生涯学習課長、学校政策課長補佐、学校政策課指導主事、施設係長、教育総務係長 | | |
| No. | 質 問 | 教育委員会説明・回答 | |
| 1 | 今回の説明は平成 24 年 8 月に聞いた。新しい学校の内容を教えてください。 | 現在、協議中であり具体的な学校像はない。再編の基本方針を固めてから具体像を計画に盛り込んでいく。 | |
| 2 | 小さい学校のデメリットをなくすために再編するのか、大規模校のメリットを無視するために再編するのか確認したい。 | 小規模校・大規模校のメリット、デメリットを説明したが、学校はある一定の集団が形成されていないと、子どもたちに知・徳・体にわたる教育活動が展開できないのではないかと考える。どちらのメリットも取り入れていきたいと考える。デメリットは可能な限り排除するように考えたい。学級集団の規模はある程度の規模にしているいろんな活動を仕組んでいきたい。 | |
| 3 | 子どもたちの声がどこで反映されているのか。小規模校の現場の先生の声が反映されているのか。 | 前回、教育長と語る会を各地区で行って意見を引き出す機会を作らせていただいた。今後アンケートをとる考えはない。子どもたちのより良い環境を考えるときに、私たち大人が考えていかなければならない。学校の先生方は、今の現状の中でメリットをどう引き出していくか取り組んでいただいている。 | |
| 4 | 市木中の保護者、地域の方などが反対署名の活動をしたが、同じような活動を各地区で行って各学校の保護者が計画そのものに反対するといった時に通る可能性があるのか。 | 学校再編は進めていき、このまま 6 校を継続することは考えていない。何校にするのかは皆さんからのご意見を伺って教育委員会で決定していく。学校の設置者は串間市であるので、教育委員会で決定するが、全庁的に取り組み、市長が最終的に決定する。 | |
| 5 | 平成 25 年 3 月に、教育委員会の学校再編基本方針決定とあるが、このとき | まず基本方針を決定し、学校数はその後の実施計画に挙げていくことになり、平成 2 | |

| | | |
|---|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | には1校か2校かとかは決めないのか。また学校数についてはその決定後に決めるのか。 | 5年7月の後半あたりに素案を作り上げて示していく。教育委員もそれぞれ意見を持っており、教育委員会は合議制の会であるので、最終的に委員の意見を尊重しながらまとめさせていただくことになる。 |
| 6 | 基本方針に大規模校、小規模校の両方のメリットを網羅できるような形で入れてほしい。2校作ってどちらでも行ける選択肢もあっていいのではないかと考える。1学級40人とあるが、学校再編を進めるのであれば1学級30人学級を作り、小規模校の良さも活用できると思う。具体的なことがないと意見が言えないと思う。 | 子どもたちがクラス替えで変わることによって友達と触れ合えるような環境を作り上げていった方がいいのではないかとすることで方針の一つとしてある。複数学級が存在するような学校規模に持っていきたいと考える。1学級あたり30人規模については、教育委員や事務局の中で話し合った経緯はあるが、根拠を明確に説明できないのではないかとすることで方針の中に入れていない。子どもたちがより良い集団の中で、個別にも伸びがなくて、部活動も長い期間において競技力の向上が図ればいいのかと考える。 |
| 7 | 教育長と語る会の概要をみると、小さい学校の意見は出ているが、大きい学校の保護者がどう考えているのか知りたかったのだが。どうでもいいと思っているのではないかと。 | それぞれで気になっている点のご意見として質問があった。 |
| 8 | 学校再編によって地区全体がどうなるかと考えたとき、大きな学校に集中し、小さい地区は子どもたちがいなくなることによって今後育てていく親も少なくなっていくと考える。北方地区がより一層さびれていく要因を作っていくと思うが、どう考えているのか。 | 学校再編を進めていった場合に地域の住民の方から地域が寂れるというご意見は受けている。遠距離の子どもたちについてはスクールバスでの送迎を考えている。また地域に残る伝統芸能をどう守っていくのかということは学校での活動において継承していくことも考えられる。生涯学習において高齢者学級や青年団の講座を開いているが、地域のリーダーを育てており、地域活性化に手を入れる余地はあると考える。 |
| 9 | 串間市では中学校6校の学校再編を考えているが、全国的に見て広い地域での学校再編はあるのか。 | 鹿児島県の曾於市、志布志市、垂水市、南九州市において旧町単位で学校再編を進めている。県内では、椎葉村の松尾中学校が今年の3月で廃校になり椎葉中学校に統合される。延岡市では、合併により再編計画 |

| | | |
|--|--|-----------------------------------------------------------------|
| | | に基づいて統廃合を進めており、複数の小学校をまとめて小中一貫校として進めている。日之影町が複数の中学校が1つに再編されている。 |
|--|--|-----------------------------------------------------------------|

| No. | 意見等 |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 基本方針の中の、施設整備の合理的な利用と教育費の集中的な投入を基本計画及び実施計画の中で実現してほしい。施設面、教育面において県下に誇れるような施設を作ってほしい。 |